

令和 2 年 1 0 月 2 日

コロナ禍において創意工夫により実施した（する）取組

(北区役所)

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
健康ふれあいクラブ	9月9日から再開 (毎月第2水曜日)	お年寄りを対象とした健康体操などの介護予防等について、リモートにより、介護支援事業所から、オンラインで指導を行ってもらう。人数を20名定員とし、縮小して行う。 【主催：中川社会福祉協議会】
「部活応援！青春ラジオON AIR」事業	(放送日) 9月20日～12月6日	北区のコミュニティラジオ放送局「ラジオミックス京都」を活用し、北区内のすべての中学、高校の吹奏楽部や軽音楽部の演奏を特別番組で放送。あわせて、部活動への思い、生徒から仲間へ・顧問の先生から生徒へのメッセージ等も発信し、コロナ禍の中でがんばる中学高校生の思いを伝えて、地域のつながり強める番組としている。
元町まつりしんぶんの発行	9月下旬～10月上旬	元町学区において例年実施している元町まつりの代わるものとして、これまでの元町まつりのことや、元町まつりクイズなどを内容とした「元町まつりしんぶん」を発行し、学区内に配布する。併せて、歌やダンス、特技、友達や家族へのメッセージ等のムービーを募集し編集した「元町ムービー」をYouTubeで限定公開し、オンライン上でまつりに参加してもらうことで、地域のつながりを強める。 【主催：元町まつり実行委員会】
インターバル速歩の更なる推進	9月24日～11月12日及び26日	新しい生活様式下に、一人でも楽しみながら健康づくりができる「インターバル速歩手帳」を作成、配布。カレンダー形式で、自主的に継続してインターバル速歩に取り組める記録簿となっている。継続時間に応じてプレゼントも進呈し、北区内での更なる普及を図る。 また、体験講座は2箇所の速歩コース（船岡山公園・鴨川公園）において事前予約制で実施。
紫竹学区避難所運営訓練	9月26日	コロナ禍での住民主体の避難所運営を学ぶことを目的に、自治連合会、自主防災会を中心に、各町内会役員等をグループ分けして、HUG訓練（カード型の避難所運営ゲーム）を実施。避難所で起き得る状況の理解と適切な対応を学んだ。今回の防災訓練で学んだ内容を、今後学区で実施する様々な行事に活かしていく。

<p>北区総合防災訓練</p>	<p>10月25日</p>	<p>参加対象者を各学区の地域代表者，自主防災会長等に限定したうえで，避難所におけるコロナ感染予防対策を紹介し，区役所職員等から参加者に対して説明を行う。</p> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難者の受付の実演，説明 ・避難者の一般及び体調不良者スペースの設定の実演，説明 ・市民啓発内容（正しい避難行動等）の説明 ・ダンボールベッド，間仕切り等の機材の組み立ての説明 ・特設公衆電話等の避難所運営本部機材の展示，説明
-----------------	---------------	--

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
上京エール飯	令和2年4月～	コロナ禍により、窮地に立たされている区内の飲食店を支援するため、上京区の若者が中心となって結成された「#上京エール飯実行委員会」について、市民しんぶん上京区版に取組を掲載、まちづくり活動支援事業に採択するなど、その活動を側面からサポートしている。
エール交換レター&ノート	令和2年6月22日～	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が解除された後も、自宅で過ごす時間が長く、人との直接の交流も取りにくい状況が続いており、少しでも日常の楽しみや人とのつながりを感じていただけるよう、地域の高齢者と学生が手紙やノートを用いた交流を行っている。
上京区まちづくり円卓会議	令和2年7月～8月	例年、上京区基本計画に定めたまちづくりの将来像「絆で織りなす 住みよいまち上京」の実現に向けて、専門的な見地及び市民の立場から幅広く意見交換を行う「上京区まちづくり円卓会議」を開催している。 今年度はコロナ禍のため、4回に分けて開催するとともに、オンライン会議システムを併用（一部委員がオンライン参加）して開催した。
新しい生活スタイルを促進！ 地域をつなぐ「スマホ活用」ふれあい事業	令和2年7月～令和3年3月末	【上京区民ふれあいまつりの代替事業】 外出自粛や災害発生時に自宅に留まることを余儀なくされる高齢者が、遠方の家族やご近所の知り合いなどと、手持ちのスマホでいつでも簡単にコミュニケーションがとれるよう、本市が包括連携協定を締結しているスマートフォンアプリ「LINE」の機能を学び使いこなせるようにする講座をはじめ、地域活動や防災・減災にスマホを活用する出前講座を上京区社会福祉協議会と連携して実施している。 原則10名程度の少人数で、3密にならない会場において、手指のアルコール消毒、検温、扇風機による換気、マスク及びフェイスシールドの着用等を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底している。
令和2年度上京区総合防災訓練	令和2年8月2日（日）	従来は学校のグラウンド等で、災害発生を想定した訓練や、ブース等にて区民参加型の訓練を実施していたが、今年度はコロナ禍における避難所運営訓練を中心とした内容に変更して行った。 参加者人数を各学区2名までに限定（参加者33名）し、広い会議室にて席の間隔を確保するとともに、受付にて「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」の貼紙を設置し、参加者に対してはアルコール消毒と体温測定を行った。

<p>～コロナへの思いを輝くタスキに込めて～ クラブ活動等を通じて高める自身と地域の安心安全</p>	<p>令和2年9月～令和3年3月</p>	<p>他の学区との交流活動については、感染症拡大防止等の観点から実施することが困難な状況であるが、緊急事態宣言解除後、各学区の体育振興会の地域スポーツ活動は感染症防止対策を講じながら実施されている。</p> <p>そこで、各学区体育振興会の普段の練習等の行き帰りに反射材タスキを身に着け（約850名）、自らの安全と地域の安心安全に取り組んでいる。同時に、9月の「京都市コロナ感染防止徹底月間」事業として反射材タスキに自ら行っている感染症防止対策を記載するとともに、地域にポスター掲示するなど啓発に努めている。</p>
<p>「上京史蹟だより」「上京乃史蹟」復刻版の発行</p>	<p>令和2年10月～</p>	<p>【上京薪能の代替事業】</p> <p>新型コロナウイルス等の影響により在宅時間が増える昨今、上京の歴史と文化を身近に感じ再発見していただく機会とするため、上京区文化振興会によって昭和51年から平成3年まで16年間刊行してきた「上京史蹟だより」「上京乃史蹟」を復刻版としてホームページ上のデジタルブックと新装復刻版冊子（有料）として刊行する。</p>
<p>「上京！MOW」</p>	<p>令和2年10月27日</p>	<p>上京区基本計画の推進について幅広く意見交換を行う上京区まちづくり円卓会議を拡大し、区内でまちづくり活動を行っている団体等に参加いただき、活動内容の発表や意見交換等の取組を通じて交流を促し、新たなまちづくりへつなげる「上京！MOW」を例年開催しているが、コロナ禍のためオンライン会議システムを用いて開催を予定している。</p> <p>また、「上京！MOW」でつながった団体などが主体になって取り組む事業に対して経費の一部の補助を行う上京区民まちづくり活動支援事業「上京！MOW部門」について、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、直面している様々な課題解決に向けた取組への支援を優先する。</p>
<p>令和2年度上京区民ふれあい史蹟ウォーキング</p>	<p>令和2年11月23日</p>	<p>上京区では区民の皆様の健康づくりを推進するため、例年上京区民ふれあい史蹟ウォーキングを開催している。</p> <p>今年度はウィズコロナの中、一堂に会してウォーキングをするのではなく、上京区内に9箇所のチェックポイントを設けそのチェックポイントでスタンプを集めながら自由に史蹟を巡るコースとして開催する。（定員150名）</p> <p>なお、参加者にはマスク着用とグループの場合は、ソーシャルディスタンス確保のため5名以内で参加していただくよう依頼している。</p>

<p>もっと Motto しっと こ，魅んなのな かま</p>	<p>令和3年1 月予定</p>	<p>【上京区ふくしをなんでもしっとこ講座及びみんな仲間！ 上京文化芸術祭の代替事業】</p> <p>例年，地域福祉の知識を深める講演・講座等市民が気軽に参加できる「ふくしをなんでもしっとこ講座」を開催していたが，コロナ禍で密を避けるため，動画コンテンツの配信や来庁者に向けた区役所でのパネル展示を検討している。</p> <p>具体的には，上京区社会福祉協議会と連携して，上京の新たな福祉・まちづくり，創造・文化的な活動団体を発見・発掘し，その魅力を視覚的に紹介することで，当該団体の自己肯定感を高めるとともに，SDGsに基づく区民のダイバーシティ“多様性”マインドに働きかけ，新たな活動へのエンパワーメント，パートナーシップの醸成を図る。</p>
<p>上京の子どもまつり</p>	<p>未定</p>	<p>未来を切り拓く子どもたちを育むため，伝統文化の紹介等を通した子どもの体験や遊びの場を提供する「上京の子どもまつり」を今年度はコロナ禍のため中止を決定したが，それに代わる代替事業を現在検討中。</p>
<p>未来につなぐプロジェクト</p>	<p>未定</p>	<p>【上京 de 婚活，中学生プロジェクトの代替事業】</p> <p>上京 de 婚活，中学生プロジェクトなどの事業を当初検討していたが，コロナ禍での密を避けるために中止を決定。その代替事業として，中小企業家同友会，大学，区役所の産学官が連携し，地域の課題解決に向けて取り組む事業を検討している。</p>
<p>京の食文化と健康づくり</p>	<p>未定</p>	<p>例年，区民が食文化と食文化をとおして健康づくりに関心をもち，和食を中心とした「食文化」をとおして健康づくりの大切さを伝えることを目的に講演会を開催している。</p> <p>今年度はコロナ禍のため，ラジオを通して京の食文化と健康づくりの発信を検討している。</p>

(左京区役所)

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
左京さくらちゃん体操ひろば	6月22日～	毎週水曜日区役所で実施している「左京さくらちゃん体操ひろば」を当面中止している中、区民のフレイル予防の取組として、左京区役所のホームページにおいて「さくらちゃん体操」の動画を配信するとともに、「さきょう健康ニュース」に体操のイラストを掲載した。
さきょう健康ニュース発行	6月、7月、8月、9月号発行 総計17,500部	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネットを利用されない高齢者などにコロナに負けない健康づくり（運動、食生活、お口の健康）、熱中症予防や避難所への持参品、インフルエンザの流行への備え等必要な情報がタイムリーに届くように、スーパーなど区民にとって身近な場所での配架、保健協議会連合会を通じて地域に回覧していただき、広く周知した。
第70回「社会を明るくする運動」左京区推進委員会ZOOMオンライン講習会	7月29日 (水)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3密を避けた講演会としてスマホやパソコンを使い無料で通信できるZOOMを使ったオンライン講演会を開催。区内3カ所でパブリックビューイングを実施し、多くの方に御参加いただいた。
左京健康フェスタ	9月13日 (日)	洛北阪急スクエアにてがん検診などの健診の啓発。 混雑を避けるために広報発表や市民しんぶん区版、チラシでの周知をせず、買物ついで立ち寄りの方を対象に啓発。スタッフはマスク、フェイスシールド着用。参加者の健康チェック、手指消毒マスクの徹底。「京都市新型コロナあんしん追跡サービスQRコード」を掲示。新型コロナウイルス感染症予防啓発チラシ配布、掲示。
左京朝カフェ	9月15日 (火)、11月3日(火・祝)、2月7日(日)	これまで対面のみで実施していたものを、オンラインでの参加も可能として開催する。
左京健康講座2020	10月15日～ 動画配信、DVD貸出	左京健康講座2020「コロナ時代の今こそチャンス！健康の基本『減塩』新食生活様式を身につける」（左京医師会と共催）をオンライン配信及びDVD貸出に変更。オンラインで視聴しやすいように1つのテーマ（①子ども・子育て編，大人編，③コロナ時代の食生活）を15分に編集。
ようこそ花脊へ～京都の自然を満喫したい！	11月3日 (火・祝)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた婚活事業を中止し、自然に恵まれた左京区北部の「山村都市交流の森」を会場に、京都の自然を満喫していただく事業とすることで、「花脊」をはじめ、左京区北部山間地域の魅力を発見し

		ていただく。
医療・介護・福祉関係者研修	11月13日	毎年、医療・介護・福祉関係者研修を講演会形式で実施していたが、コロナ禍における世界の認知症に関する取組の紹介等をオンラインで開催予定
ほんまもんの食を楽しむ in 大原	3月の週末	予定していた左京食と伝統の文化フェスタを中止し、大原地域を会場として、特産品の京野菜、京漬物等の魅力を発信するイベントを実施する。屋外での実施、来場者多数の場合の入場制限、会場の分散、時間の分散等を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底を図る。
歯とお口の健康づくり事業	未定	介護予防推進センターと共催でフレイル・オーラルフレイル予防教室を開催。少人数での体操教室参加者を対象に、オンラインで歯科医師からオーラルフレイルについて講話及び歯科相談を行う予定
スキルアップ講座	未定	左京健康づくりサポーター、「左京・からだの学校」卒業生に対し、区民が主体的に健康づくりに取り組み、地域にその輪を広げて欲しいという内容の講演会を予定していたが、オンラインやDVDの視聴に変更

イベント名称	開催日	概要(事業の内容, 工夫した点, オンライン開催等)
中京エール飯	令和2年4月 21日～	新型コロナウイルス感染症の拡大により, 大きな影響を受けている飲食店を応援するため, 外出を控えている方でも利用しやすいテイクアウトやデリバリーに対応している中京区のお店を区民の皆様からの SNS への投稿を通して紹介し, 利用の促進につなげるキャンペーンを実施している。(令和2年9月末時点で約750件の投稿あり。)
中京マチビト Café	令和2年8月 26日	中京区のまちづくりに関わる人々の情報交換, 活動交流の場である「中京マチビト Café」を初めてオンライン形式で開催した。今後は10月21日と令和3年2月頃に開催予定。 また, 事前に, オンラインを使用したことがない方でも参加いただけるように Zoom 使い方相談会(8月21日)とオンライン練習会(8月25日)を開催した。
「15分で分かる スマホ活用術」講座	令和2年8月 ～	新型コロナウイルス感染症の影響で地域のつながりが希薄になっていることから, コミュニケーションの活性化と安心安全の向上を目的に, 地域で行われる会議に職員が出張し, 参加者に対して, 実際に使用しているスマートフォンに, ビデオ通話アプリのダウンロードからビデオ通話のグループ作成までをサポートする講座を実施している。
中京ベビーズサ ポートマーケッ ト ベビサポ広 場	令和2年9月 3日以降の毎 週木曜日	毎週木曜日に親子で気軽に集える場として, ベビーマッサージや産後のエクササイズ等のイベント「ベビサポ広場」をオンライン形式で開催している。
中京区市政意見 交換会	令和2年9月 4日	市長と中京区市政協力委員連絡協議会会長との市政に関する意見交換会を実施した。感染防止対策を講じたうえで, 各学区のコロナ禍における活動をスライドショーで紹介した。
中京区応援サイ ト「なかなか中 京」の開設	令和2年9月 8日～	新型コロナウイルス感染症による影響が長引く中, 感染拡大防止を第一としつつ, 頑張っておられる中京区内の事業者・団体の取組などを紹介するとともに, フラワーアレンジメント動画など自宅でもできる取組などを掲載した中京区応援サイト「なかなか中京」を中京区役所ホームページ内に開設。
令和2年度中京 区体育振興会連 合会・中京区ス ポーツ推進指導 員会(特別事業) 合同研修会	令和2年11 月1日(予 定)	新しい生活様式におけるスポーツの在り方を検討するため, 感染予防対策を踏まえて, ガイドラインに沿ったウォーキングイベントの実践並びにサンガスタジアム by KYOCERA における施設内感染予防対策状況の視察を実施する。

第 19 回中京区 民グラウンド・ ゴルフ大会	令和 2 年 11 月 22 日 (予 定)	感染予防対策を踏まえて、出場チーム数の見直し、使用コート数を減らしてのソーシャルディスタンス確保、出入口を限定しての消毒・検温の徹底、「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」利用の推奨、応援を含めた入場者総数の抑制及び表彰方法の見直し等ガイドラインに沿った各学区対抗のグラウンド・ゴルフ大会を実施する。
「中京区ふれあい探偵団～怪盗ドックからお宝を守れ!～」の作成	令和 2 年 11 月末 (予定)	恒例の中京ふれあいまつりが中止となったことから、代わりの取組として、家族で中京区の歴史文化、地域活動について知ってもらい、中京区に愛着を持ってもらい、地域活動に関心を持ってもらうため、スマートフォンのアプリを使って動画や画像も楽しめる、中京ふれあいすごろく「中京ふれあい探偵団～怪盗ドックからお宝を守れ!～」を作成し、区内市立小学校全生徒へ配布する。
中京区版 HUG 実地訓練	令和 3 年 1 月下旬 (予 定)	区自主防災会の中から 1 学区を会場に選定し、20 名程度で実施 (他学区からは 1 学区 2 名程度の見学) 予定。 体育館等広い場所での実施、密回避、換気の徹底等の感染症対策を行う。
第 29 回中京区 民ボウリング大 会	令和 3 年 1 月 24 日 (予定)	感染予防対策を踏まえて、使用レーン数を減らしてのソーシャルディスタンス確保等、ガイドラインに沿った各学区対抗のボウリング大会を実施する。
第 21 回中京区 民卓球大会	令和 3 年 2 月 14 日 (予定)	感染予防対策を踏まえて、使用卓球台数を減らしてのソーシャルディスタンス確保及びシングルスに限定した運用等、ガイドラインに沿った各学区対抗の卓球大会を実施する。

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
東山区民ふれあいミニロゲイニング	12月5日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかや観光地を舞台に、制限時間内（4時間）にできる限り多くのチェックポイントを回り得点を集める新しい「観光型まち歩きゲーム」 ・各チェックポイント（東山区内 約30箇所）では、通過証明として指定された写真をチーム全員で撮影し、ポイントごとに設定された得点の合計を競う。 ・移動手段は「歩く」「走る」「公共交通機関（市バス・地下鉄など）」のいずれかです。また、チェックポイントを回る順番は自由。
東山区民ふれあいナゾトキラリー	10月1日(木)～11月30日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・東山区内の史跡や寺社仏閣の駒札をめぐり、そこからヒントを得て謎解きに挑戦して合言葉を集める。合言葉を東山区役所地域力推進室に提出して参加賞を受け取り、お楽しみ抽選会にエントリーする。 ・2箇月の間に参加者が自由なタイミングで参加できるため、密を避けて楽しんでいただける。
東山人権映画の集い	12月11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民等の方々に広く人権問題について考え、人権に対する理解を一層深めていただくことを目的として、認知症についての講演と映画「長いお別れ」の上映を実施する。 ・今年度は定員を例年の半分程度にして開催。
手づくり御朱印帳講座	参加者募集期間（9月23日(水)～10月10日(土)）	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の三ヶ寺巡り（東福寺、泉涌寺、智積院）の開催期間に併せ、毎年、手づくり御朱印帳講座を開催している。 ・今年度は、集客での講座開催ではなく、参加者にキット及び動画 URL を送付し、オンラインで開催する。
東山区民ニュースポーツフェスティバル大会	11月15日(日)	<p>競技種目をグラウンド・ゴルフとペタンクの二種目に規模を縮小、時間短縮（午前のみ）にて開催する。</p> <p>※例年実施しているソフトバレーボールは中止。</p>
こころのふれあい作品展・福祉施設合同展	9月9日(水)～9月11日(金)	こころの病をお持ちの方や福祉施設等の合同で作品の展示や販売を行うイベント。本来は3日間の開催予定であったが、今回はコロナ禍のため、東山区役所のホームページにおいて Web 開催を実施。閲覧期間を約1か月とした。
防災研修会	8月25日(火)	例年開催している東山区総合防災訓練の代替として、避難所における新型コロナウイルス感染症対策として新たに整備されたマニュアルの理解を深めるとともに、要支援者への対応や災害時の防犯などを盛り込んだ研修を、自主防災会や自治連合会等のうち実際に避難所運営に携わる方と、消防分団の方を対象に、東山区役所、東山消防署、東山警察署の三者で連携して実施。また、研修会の受付時には避難所の受付を再現した「避難所受付シミュレーション」も実施した。

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
山科区民まちづくり会議	10月2日 (金)他年度 内2回程度 開催予定	内容:学識経験者,区内の地域活動団体の代表者,区民公募委員,行政関係者(オブザーバー)等からなる会議体で,次期山科区基本計画(令和3年度以降)の策定に向け,山科区の今後のまちづくりについて議論する場。 工夫:2部制にし,委員を2グループに分けることで,参加者の接触を回避しながら開催する。
やましなGOG Oカフェ	10月10日 (土)他年度 内2回程度 開催予定	内容:山科に関心を持つ人が出合い,つながることを目的として開催している集いの場。 工夫:ZOOMを活用するなどし,参加者の接触を回避しながら開催する。
明日山WG	7月14日 9月4日 9月25日	内容:「定住人口増のため,山科区をPRする」を目的に,山科13学区の区民と協議・検討 工夫:オンライン会議で開催
小金塚地域での健康イベント (バス利用促進)	8月から1月までの毎月第3水曜日	内容:小金塚循環バスの利用促進を目的に,バス停のあるローソン藤尾・小金塚店内での健康イベント 工夫:密にならないよう,入替制や導線を工夫して開催
(仮)山科再発見わくわくデジタルスタンプラリー	【未広報】 11月 2月	内容:区内の魅力を再発見いただくスタンプラリー。区内産品を景品等に利用することで経済対策にもつなげる。 工夫:ふれあいまつりの趣旨もふまえ,密集・密接とならないイベントを企画
人権月間のつどい	12月5日	内容:人権月間である12月に,人権に関するテーマの映画を上映 工夫:会場定員の1/2の募集,換気・消毒・マスク着用を徹底して開催
ふれあい“やましな”区民文化祭	【未広報】 2月14日	内容:毎年,舞台パフォーマンスを披露する芸能フェアと絵画・書道等の作品を提示する区民ギャラリーを開催 工夫:芸能フェアは自重し,区民ギャラリーを中心に複数会場での展示や橘大学との連携企画を予定
男性限定 はじめての栄養塾	8月28日 (金)	内容:料理経験がない初心者の方が食事づくりのスキルを獲得し,健康の自己管理ができることを目的に,管理栄養士による講話(栄養素や調理の基本,献立の立て方の話,だしの取り方のデモンストレーション等)を実施。 工夫:感染予防対策 ・調理実習や試食をなくして講話中心とし,1時間程度の内容にした。 ・参加定員を通常の半分程度に設定し,できる限り広い場所(大会議室等)で窓や扉を開け換気をしながら実施した。 ・当日受付の際と終了時にはアルコール手指消毒を促し,使

		<p>用物品についてもアルコール消毒を行った。</p> <p>・参加時は健康チェック（体温と健康状況の確認）を行った。</p>
減塩 20 日チャレンジ教室	<p>1回目：9月9日（水）</p> <p>2回目：9月30日（水）</p>	<p>内容：食事による塩分の摂りすぎを見直すとともに、減塩を意識した食生活により生活習慣病の予防につなげる目的で、管理栄養士による講話を2回シリーズで実施。また、我が家の味噌汁を持参してもらい塩分測定を行う。</p> <p>工夫：感染予防対策</p> <p>・調理実習や試食をなくして講話中心とし、1時間程度の内容にした。</p> <p>・参加定員を通常の半分程度に設定し、できる限り広い場所（大会議室等）で窓や扉を開け換気をしながら実施した。</p> <p>・当日受付の際と終了時にはアルコール手指消毒を促し、使用物品についてもアルコール消毒を行った。</p> <p>・参加時は健康チェック（体温と健康状況の確認）を行った。</p>
クイズ de たのしく健康ウォーキング	11月30日（月）～12月4日（金） <u>予定</u>	<p>内容：山科区健康づくりサポーターの監修による区内の名所・旧跡をめぐるコース（約5km）を、クイズラリー形式で参加者が各自のペースでウォーキングを行う。</p> <p>工夫：3密を回避するため、定員（1日30名）を設定し、受付時間（9時～14時30分）内において各自でコースを巡る。また、参加時は体温測定など健康チェックを実施する。</p>
山科区保育園まつり&山科区子育て応援フェア	R2年11月2日～R3年3月31日	<p>内容：乳幼児・児童の親子を対象に、東部文化会館（全館）の会場として、親子が楽しめるプログラムを実施</p> <p>工夫：イベントに替えて、同フェア実行委員会のホームページを作成し、各団体の紹介、子育て情報等の情報を発信</p>
山科区伝統文化（能楽）体験	R2年12月2日	<p>内容：区内の小学6年生を対象に、伝統文化である能楽を本物の能楽堂で体験する機会を提供</p> <p>工夫：会場への移動時や会場内での密を回避するため、区内の小学校2校に講師・演者が出講し、能楽体験学習を実施</p>
子ども音楽体験ワークショップ	R3年2月頃（実施日未定）	<p>内容：小学生高学年～中学生を対象に、東部文化会館（創造活動室）において管楽器・弦楽器の体験を実施</p> <p>工夫：直接口をつける管楽器は対象楽器から除外するとともに、会場や体験方法の変更を予定</p>

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
令和2年度下京区まちづくりサポート事業「SHIMOGYO+GOOD」	募集期間： 7月1日～ 31日	平成24年度から実施している「まちづくりサポート事業」について、今年度は、地域課題を解決するソーシャルビジネス等の取組を支援するため、新たに事業者を応募対象としたほか、「新型コロナウイルス感染症の影響による様々な分野の課題解決に向けた取組」については、補助率を上げて支援する制度とした。 (採択件数27件のうち12件がコロナ対応事業)
令和2年度第1回下京区民まちづくり会議及び下京区長Meetup(区長懇談会)	9月14日	区民まちづくり会議及び区長 Meetup（区長懇談会）についてオンライン参加者と会場参加者を結ぶ「サテライト方式」により開催。また、本取組に先立ち、参加者である自治連合会や市政協力委員連絡協議会等のリーダーを対象に8月の中旬に「Zoom」の操作を習得いただく、オンラインビデオ通話体験会を開催。
オンライン「しもぎょう伝燈祭」	11月29日	コロナ禍終息への願いや医療従事者等、最前線で働く方々への感謝の気持ちを和ろうそくの灯りに込め、参加者から各自の自宅等で燈した和ろうそくの画像やメッセージを投稿いただき、それらの画像等とともに京都芸大生によるヴァイオリン等の生演奏をオンラインで配信。また、事業実施に当たりクラウドファンディングも活用し、支援いただいた資金は、京都市新型コロナウイルス感染症対策支援「支え合い基金」に寄付する。
下京区人権月間事業 オンライン講演会	12月中旬 ～下旬	中村朱美氏を講師に迎え、『飲食店の常識を覆す「居酒屋」の働き方革命』～子どもを共にはぐくむ社会へ～と題した講演をオンラインで録画配信する。また、講演の内容を「グラフィックレコーディング」という手法により、絵や図として視覚化して、画面上に映し出し、講演の内容をより分かりやすく視聴いただけるようにする。
SHIMOGYO+GOOD まちなかギャラリー	12月～令 和3年1月 のうち約1 ヶ月間	区内の飲食店や商店街、宿泊施設において、若手アーティストや障害者等から募集したアート作品を展示・販売。①アーティストには展示・販売の機会を、②お店には新規顧客の来訪の機会を、③来訪者には身近にアートに触れ、新たなお店の発見の機会を提供する、「アーティストよし」、「お店よし」、「来訪者よし」の三方よしのアートイベント。
デジタルスタンプラリー「しもぎょう歴史めぐり」	12月～令 和3年1月 のうち約1 ヶ月間	区内の歴史や文化財の魅力を知って、地域への愛着を高めてもらえるよう、遺跡等を家族等が楽しみながら回遊できるスタンプラリーを実施。スマホを活用し、各遺跡等のスポットを訪れた際、各自のスマホ内にスタンプのデータが蓄積されるようにし、一定数以上のスタンプを集めた方には、粗品をプレゼント。

<p>区社協等と協働で実施する自宅のできる健康づくり啓発事業</p> <p>(1)親子向けリーフレット「しもぎょうおうち時間」の発行</p> <p>(2)中高年向けリーフレット「こころとからだ輝く毎日のためのヒント集」の発行</p>	<p>(1) 7月20日発行</p> <p>(2) 10月30日発行(予定)</p>	<p>自宅のできる健康づくりをテーマに、対象者に応じた内容で構成されたリーフレットで情報発信し、同時に区民からの悩みや相談に応じるきっかけともなる啓発事業を実施。区社協、区役所それぞれでリーフレットを発行するが、お互いに記事を提供する、周知で協力することにより、内容の充実や普及効果向上を目指す。</p>
<p>京の食文化と健康講演会(仮称)</p>	<p>令和3年3月(予定)</p>	<p>家族や地域で実践、継承していきたい「京の食文化」、「和食と健康づくり」をテーマに講演会を実施する。YouTube利用による動画配信を検討中。</p>
<p>体操動画「シモンちゃんといっしょにおうちで筋トレストレッチ」の制作と配信</p>	<p>7月6日</p>	<p>自宅のできる健康づくりとして、下京区地域介護予防推進センターと共同で制作、撮影。若い世代でも親しめるようシモンちゃんを登場させたほか、動画配信についてリーフレットや市民しんぶん区版に掲載、DVDを推進センターでの普及に利用する等して周知に努めた。</p>
<p>オートロックの集合住宅に住む高齢者や近隣住民への相談先等周知のための取組</p>	<p>令和2年秋～冬頃(予定)</p>	<p>下京区では集合住宅に住む方の割合が高く、特にオートロックの集合住宅に住む方の安否確認は、以前から区の地域課題となっている。さらにコロナ渦でSOSが遅れやすい単身高齢者、認知症の方、家族にも課題があるケース等について、御本人はもちろん、近隣や集合住宅管理人からの相談に結びつくことを目的とする。協力を得られる集合住宅の掲示板とその管理人用に地域包括支援センターに相談をつなぐためのポスターを制作し、掲示を依頼する。</p>
<p>令和2年度下京区地域福祉合同研修会～誰もが孤立の不安を抱く時代、地域でできることは何か～「8050問題から考えるひきこもり支援」</p>	<p>10月15日</p>	<p>京都市下京民生児童委員会(事務局:下京区役所保健福祉センター)、下京区地域福祉推進委員会、下京こころのふれあいネットワーク、京都市下京区社会福祉協議会が合同で研修会を実施。「ひきこもり支援」をテーマとした講演会をキャンパスプラザ京都で開催。会場が密にならないよう、また関心がある方がどなたでも参加いただけるようYouTube動画でライブ配信を行うとともに、1週間のアーカイブ配信を行う。</p>
<p>下京こころのふれあいネットワーク作品展</p>	<p>令和3年1月6日～3月31日</p>	<p>精神障害者の作品を紹介し、当事者の社会参加を促進するとともにこころの健康について市民の理解を深めることを目的とした取組。区役所をスタートし、地域の商店街の店先、京都駅地下通路と、3ヶ所でのリレー方式の展示を取り入れ、3密を避け、通勤通学や買物途中に気軽に鑑賞できる作品展を企画。</p>

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
第 50 回 親と子の写生会と東寺拝観	令和 2 年 7 月 18 日（土）	世界文化遺産に登録された教王護国寺（東寺）境内において、親と子の写生会を実施。参加児童は写生を通じて、保護者は東寺境内の国宝、重要文化財を拝観することで、文化財等に対する愛護の心を養っていただく。 今年度は以下の感染対策を講じたうえで実施。 ・マスクの着用 ・受付時の検温・手指消毒の実施 ・密を避けるために開会式の省略 ・こまめな水分補給や適宜マスクを外してもらう等の熱中症対策 等
南区マスクデザインコンテスト	令和 2 年 10 月 5 日（月） ～11 月 20 日（金）	京都中小企業家同友会南支部及び南区役所の主催により、コロナ禍の中「いつもとちがうハロウィン」を楽しめる手作りマスクコンテストを実施。マスクの制作を通して、改めて新型コロナウイルスの感染症予防対策について考え、家族みんなで交流してもらう。 応募については、作品の写真データを南区役所のメールアドレスへ送付。
第 25 回「南区企業の“知”活用促進事業」	令和 2 年 10 月 28 日（水）	幅広い企業が集積する南区において、区民と企業が交流できる場づくりを目的に、企業が持つ“知”の財産の魅力を区民に分かりやすく紹介する講座や見学会等を開催。 今年度は以下の感染対策を講じたうえで実施。 ・参加人数の制限（30名→10名程度） ・マスクの着用 ・受付時の検温・手指消毒の実施 ・体調確認を記載する自己申告書の提出 等
「健康長寿のまち南区」歴史文化発見ウォーキング	令和 2 年 11 月 20 日（金）	南区すこやかクラブ連合会及び健康づくりサポーター「みなみ〜ず」と共同で、毎年 11 月頃に区民の皆様の健康と長寿の延伸に向け、区内の名勝や見どころを、ゆっくり歩いて回れるコースを設定し、ウォーキングを実施。 今年度は以下の感染対策を講じたうえで実施。 ・参加人数の制限（120名→80名程度） ・受付時間の分散 ・マスクの着用（ウォーキング実施中は除く） ・受付時の検温・手指消毒の実施 ・体調確認を記載する自己申告書の提出 等
令和 2 年度第 1 回南区民ふれあいカフェ「みなみなみなみ」	令和 2 年 11 月 30 日（月）	南区のまちに興味・関心のある方や、まちづくり活動を実践している方が集い、語り合い、つながることを目的とした、南区民ふれあいカフェ「みなみなみなみ」を開催。

		今年度1回目はオンラインツール「Z o o m」を活用して開催する。
--	--	------------------------------------

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
#右京エール飯	4月13日～	テイクアウトできる店やデリバリーメニューについて、区民の方が写真を SNS で発信することで、消費拡大を呼びかけるキャンペーン。インスタグラム上で開始し、情報が集まった時点で、集約した特設サイトを設置。
右京かがやきミライ会議	6月7日、 7月19日、 8月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが参加できるオープンな会議で、世代も職種も様々な人が集まり、右京の未来を語り合う対話と協働の場 ・<u>オンライン (zoom) で開催</u>
右京まちづくりキャンパス	5月27日、 6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが気軽に集い、まちや暮らしの身近なテーマについて話し合い交流する場 ・<u>オンライン (zoom) で開催</u>
大高雄常設展オープニングセレモニー	9月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・台湾高雄市立歴史博物館で開催された、高雄市名生誕100年を祝うイベント「高雄100」において、9月1日にオープニングセレモニーを実施 ・主催者である高雄市政府文化局から出席依頼があったが渡航が困難となったため、<u>門川市長及び右京区長のメッセージ動画を提供し、セレモニーにおいて来賓挨拶として上映された。(門川市長メッセージ動画撮影：8月18日、北川区長メッセージ動画撮影：8月19日)</u>
右京 Instagram フォトコンテスト2020	10月1日～ 12月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・「見せたい右京、知ってほしい右京」の写真を Instagram に投稿し、写真家による審査や「いいね」数により入選作品を選考 ・<u>Instagram でコンテストを開催することで、作品展示や表彰式を省略 (写真家との打合せも zoom で実施したため、準備から表彰まで全てオンライン化)</u>
宕陰いもほり体験	10月4日、 10月11日	例年の「宕陰ハロウィン祭」について、今年度は、祭内の1企画であり、「5つの共通ルール」を徹底できる「いもほり体験」のみを開催する。5つのルールの徹底に加え、全参加者に来場時間を指定し、分散参加を誘導する。
令和2年度右京区民生児童委員大会・研修会	11月19日	<p>右京区の民生児童委員が一堂に会し、全国民生児童委員連合会会長表彰の伝達式や学区民生児童委員協議会の活動報告を行う標記大会・研修会を開催する予定であるが、以下の感染防止対策を行うこととしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用座席数を会場キャパシティの約4割に制限。 (196席/448席) ・座席を学区ごとに事前にゾーンニング。 ・入場前に体温チェック。 ・ブロック毎に退場。

		<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムのコンパクト化 ・舞台上で密にならないようなレイアウト ・換気の実施 ・例年実施している懇親会を実施しない。
茶道体験教室	12月5日 ～6日	<ul style="list-style-type: none"> ・初心者を対象とした、薄茶の作法を学ぶ体験教室 ・回し飲みが作法の濃茶については、今年度は実施しない。 ・<u>1回当たりの人数を半減させ、実施時間を短縮するが、コース数を増やして募集人数を昨年度と同様とする。</u> <ul style="list-style-type: none"> ○元年度：90分×2回の連続講座が2コース 各コース定員10名（計20名） ○2年度：60分の講座が4コース 各コース定員5名（計20名）
右京区民ふれあい・文化フェスティバル オンライン（仮称）	令和3年2月頃	<p>右京区では、区民の皆様のふれあいを深めるために「右京区民ふれあいフェスティバル」及び右京区民「文化フェスティバル」を開催しているが、今年はコロナ禍により、例年通りの開催が困難であるため、右京区の団体・グループや事業所、企業などの活動PRや日頃の文化・芸能活動の成果となるパフォーマンス等の動画を募集し、特設のWEBサイトで公開する等、オンライン開催により広く発信する場を提供する。</p>

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
ウィズコロナ社会における地域の絆づくり支援事業補助金	7月17日～ (対象となる活動期間は令和2年4月1日～令和3年3月31日)	ウィズコロナ社会において地域住民の絆づくりを目的とした活動を支援するための補助制度を創設。 【対象となる団体】地域の自治を担う団体（自治会、町内会、学区各種団体等） 【対象となる活動】感染予防対策としての「新しい生活スタイル」を普及・実践し、地域の絆づくりに資する活動
阪急嵐山駅前周辺イベント	11月28日, 11月29日, 12月12日, 12月13日	昨年度までは嵐山駅前広場のみで飲食を中心としたイベントを開催していたが、今年度は密を避けるため嵐山駅前を起点に回遊する内容に変更し開催する予定。
西京まちづくり区民会議	11月25日	会場のレイアウトは委員同士距離を保つ配置にする。 従来マイクを回して議事進行していたが、感染防止のため今年度はワイヤレスマイク、全指向性マイクを導入し進行する予定。
未来の西京まち結び～みらまち結び～	9/29,9/30 10/13,10/27 11/10,11/24 12/8	対面開催から、オンライン開催（zoom）に変更。
たけにょんはぐくみセミナー	11月（予定）	毎年、集客し開催していた子育てセミナーを、動画による発信に変更し、コロナ禍における子育てに関する関心の高い情報を発信する。※シリーズの形を検討中。

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
西京区「こころのハイタッチ！」でつながる作品展	9月15日	「こころの病のある人が地域で安心して暮らせるようにする会」（事務局：洛西支所障害保健福祉課ほか）では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している講演会の代わりに、障害者らによる絵画や写真などの作品展を開催した。また、密を避けるため、会場を分散（洛西支所・ラクセーヌ1階センターコート）して実施した。
新林学区民「マイペースでウォーキング」	10月4日	新林学区自治連合会・新林体育振興会主催の体育祭の代替事業として、ウォーキングイベントを実施される予定。密を避けるため参加者一斉の出発は避けて、小人数のグループに分けて出発する。
西山文化魅力発信プロジェクト 洛西ハロウィンフォト散歩	10月24日～ 11月6日	例年実施のハロウィンイベントを中止し、仮装した参加者に洛西地域の名所に設置した妖怪パネルを巡っていただく「ハロウィンフォト散歩」イベントを実施する。妖怪パネルと撮影した写真でフォトコンテストを実施し、入賞者には洛西地域にちなんだ賞品を贈呈する。
今こそ実践！習慣に！！フレイル予防と感染症予防！「らくさい健康長寿プロジェクトスタンプラリー」	令和2年 5月18日～ 令和3年 3月26日	新しい生活スタイルを意識しながら健康づくり、フレイル予防、感染症予防に前向きに取り組んでもらい、スタンプを集めた方に景品交換を行う。例年は、健康づくり事業に参加してもらいスタンプを集めてもらう形式だったが、今年度は、自分で健康づくりや感染症予防に取り組むことでスタンプが集まる項目を充実させ、事業を実施した。
新しい生活スタイル実践ウォーキング	・10月14日 ・10月28日	新型コロナ対策で3密を避けるなど新しい生活スタイルの実践が求められる中、自分自身で取り組む健康づくりとしてウォーキングを提案する。感染症対策を実践しながら洛西ニュータウン内（全長2～3km）のコースを歩く。3密を避けるため、各回定員25名（申込先着順）とした。
「健康づくりフェスタ in ラクセーヌ～コロナ自粛の今こそ大切！毎日のフレイル予防～」	11月21日	健康測定、フレイルに関するチェック、感染症予防、健康づくりに関する情報の提供など。消毒作業、検温、問診の他、整理券の配布による人数制限や、入口と出口を設け、会場レイアウトを3密にならないよう工夫して実施する。
「洛西子どもはぐくみプロジェクト」木のぬくもり子育て講座	・10月26日 ・11月30日 ・12月15日	洛西支所1階ロビー「らくさい きのひろば」で実施する子育て講座について、消毒液の設置、検温・マスク着用の徹底、定員を例年の半分とするなど、対策を講じたうえで講座を実施する。

らくさい親子は ぐくみスタンプ ラリー2020	10月1日～ 12月25日	洛西地域の保育園や児童館等で開催される子育て支援事業に参加しスタンプを集めてもらうラリーを開催。3種類のスタンプを集めた方に景品を贈呈する。各開催施設において消毒や検温，参加人数の制限等を徹底し，新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるとともに，多くの親子が参加できるよう期間を昨年度より約1箇月間延長して開催する。
-------------------------------	------------------	---

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
食育セミナー	令和2年 9月4日 10月2日 11月13日	「いろいろ役立つポリ袋クッキング」 ・ポリ袋を使って一つの鍋で一度に複数の料理を調理するもの。 ・定員を通常の半数以下（9名）にして実施
伏見区役所×京セラ株式会社 「親子で食育ミニ料理教室」	令和2年 9月13日	ホテル日航プリンセス京都で伏見区在住の小学校高学年の児童及びその保護者12組を対象に、食育のお話、農家の方のお話、料理教室、テーブルマナー等を内容とした講座を開催した。 <イベント会場（ホテル）での対策> ・ホテル全体では入口にアルコール消毒の設置、飛沫飛散防止対策、適切な換気を実施 ・受講者の座席も間隔を確保 ・会場受付にて再度アルコール消毒を実施するとともに、非接触式体温計での体温確認を実施 <受講者へのアナウンス> ・マスク着用での来場及び当日に37.5℃以上の熱がある場合の参加自粛を依頼 ・新型コロナウイルスの感染状況によっては、イベント中止となる旨を伝達 ・ホテルでは飛沫飛散防止対策、適切な換気、ソーシャルディスタンスの確保等、新型コロナウイルスの感染防止対策を行っている旨を伝達
伏見区介護サービス事業者連絡会	令和2年 9月18日	伏見区の介護サービス事業者が各職域間で、または職域を超えて情報共有を行い、連携を行うことをもって介護サービス提供の資質向上を図る自主組織である。この場で行政情報を伝えることも行っている。 2ヶ月に1度開催しており、100人以上の参加がある。 3密回避のため、今年度は資料の送付をもって開催に代えているが、試験的にZOOMを用いた開催を行った。 顔が見える形で職域ごとの報告や行政側の指導を行うことはよかったと考えている。事業所にアンケートを取っているので今後検証を行う予定。 また、当日は区役所のホールや会議室でパブリックビューイングのイメージで活用できないかという確認を行った。 ※区役所ホールではプロジェクターを用いて20人程度が閲覧した。

		※この会議の準備作業として、6月11日、9月9日に役員会をZOOMを用いて行った。
親子で体験！伏見区産の花を使ったフラワーアレンジメント教室	令和2年 10月3日	伏見区役所を会場に伏見区在住の小学生及びその保護者15組を対象に、伏見区産のケイトウやバラ等を使ったフラワーアレンジメント講座を開催する。 ＜イベント会場での対策＞ ・扉は常時開放とし、換気を実施。 ・長机1つに1組着席で間隔を確保 ・会場受付にてアルコール消毒を実施するとともに、非接触式体温計での体温確認を実施。 ・講師の方にフェイスガードを着用してもらうよう調整。 ＜受講者へのアナウンス＞ ・マスク着用での来場及び当日に37.5℃以上の熱がある場合の参加自粛を依頼 ・新型コロナウイルスの感染状況によっては、イベント中止となる旨を伝達
伏見ふれあいグランプリ	令和2年 10月5日 ～12月31日 (募集期間)	・伏見ふれあいプラザ中止に係る代替イベント ・新型コロナウイルス感染症の影響で発表の機会を逸した区民の方のパフォーマンス動画を募集することで、「3密」を回避したSNS上での区民相互の交流とふれあいを深めるものとして実施
健活セミナー	令和2年 10月9日	・骨粗しょう症予防をテーマとした講座の開催 ・定員を半数（15名）にし、三密を避けて開催予定

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
深草エール飯	4月21日～	地域内での消費拡大と経済活性化を図るため、テイクアウトやデリバリーに対応している深草地域のお店をSNSで紹介し、ご利用いただくキャンペーンを実施
伏見稲荷安心おもてなし店舗	8月21日～	各種ガイドラインの遵守を宣言し、感染症対策の学習会を実施（71名参加）し、それを学んだ事業者に、「ガイドライン推進宣言事業所ステッカー」に加え、伏見稲荷大社周辺の住みよいまちづくり会議（事務局：深草支所）が独自で「伏見稲荷安心おもてなし店舗」の表示物を交付
伏見稲荷周辺の文化・歴史等を紹介する動画配信	8月31日～	公式YouTubeチャンネルの「伏見稲荷チャンネル」を開設し、伏見稲荷周辺の文化・歴史等の本質的な魅力を自宅でも堪能できる動画を配信 ※現在、短編動画及び地域の方々等のメッセージ動画のみ公開。本編動画は11月公開予定
深草ふれあいフォトコンテスト	9月1日～11月30日	深草ふれあい事業実行委員会主催（事務局：深草支所）により、地域への愛着を込めたメッセージを写真に添えて応募するフォトコンテスト実施。写真をとおして、思いをたくさんの人と共有し、地域への愛着を高めてもらうことで、これまでより広い世代間の心と心とつながりあえる機会を創出する。 ※深草ふれあいプラザ（毎年10月に藤森神社で実施）の代わりに、今年度のみ実施
防災に係る動画配信	9月21日～10月11日	藤森学区において、防災に係る講演会の開催を予定していたが、講演内容を動画配信に変更するとともに、対象学区を藤森学区だけでなく、深草管内の他の学区にも周知し、動画を多くの方に見られるよう拡散した。また、動画が見られない環境にある方には、支所にて動画を上映することを合わせて周知している。（京都新聞（9月29日朝刊）に掲載された。）
スマホ講習会	10月下旬～11月上旬（計10回）	フォトコンテストへの参加及び文化交流の動画視聴、また、地域活動におけるオンライン化等を促進するため、各種団体向けにスマホ講習を実施
深草の魅力を発信する「VRコンテンツ」の作成	11月頃～	自宅でも深草地域の魅力を疑似的に体感し、今後の来訪や体験のきっかけとなるようなVRコンテンツを制作 （作成予定：伏見稲荷大社、藤森神社、大岩神社～大岩山展望所等）
深草文化交流	1月9日	深草ふれあい事業実行委員会主催（事務局：深草支所）により、深草の文化・歴史に関する講演を実施。今年度は、例年よりも入場者数を制限するが、当日の様子を収録したものを後日Youtube配信することで、より多くの方に視聴いただく。

<p>深草まるごと健康フェスティバル</p>	<p>2月17日</p>	<p>深草管内在住の方々が適切な生活・食事・運動習慣を知り、自らが生活習慣病予防や介護予防に向けて実践してもらうため、心と体の健康づくりをテーマとして、地域の資源や「人財」を活かし、積極的な健康づくりについて広く普及啓発することを目的として深草まるごと健康フェスティバルを開催する。</p> <p>来場者が心身の健康について自己点検できるコーナーや様々な健康づくりや介護予防に関する情報を提供できるブースを設置し、住民が主体的に楽しみながら健康づくりに取り組める内容とする。</p> <p>(開催方法の見直し点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度開催実績では、200名を超える来場者があり、今年度においても同様の状況が見込まれるため、会場での超過密状態を避けるため往復はがきによる事前申込制とし来場者人数を制限する。 ・血管年齢測定や骨密度測定など直接触れる測定や逐一の機器消毒作業がしにくい測定は実施せず、ロコモチェックなどの測定に振り替える。
------------------------	--------------	---

イベント名称	開催日	概要（事業の内容、工夫した点、オンライン開催等）
「人権を考える 講演会」 （人権月間にお ける啓発事業）	令和2年 12月6日 【予定】	（事業内容） ・人権月間において、区民の皆様の人権意識高揚を図り、様々な人権問題について、今一度考えるきっかけづくりのため、講師を招き講演会を行う。 （工夫する点） ・ホールへの入場者制限（座席数の半分） ・事前予約制での参加受付（参加者の把握） ・会場でのコロナ対策（消毒液、検温、3密の回避） ・受付の混雑緩和対策（事前送付する受講票で受付を実施）
福祉のまち醍 醐・交流大会	令和3年 1月30日 【予定】	（事業内容） ・新型コロナウイルスの影響による「第30回醍醐ふれあいプラザ」の中止に伴い、「地域交流」や「絆」づくりが薄れていく中で、「福祉のまち醍醐・交流大会」については、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、「福祉のまち醍醐」の実現及び地域の「絆」づくりに向けた取組を実施する。 （工夫する点） ・ホールへの入場者制限（座席数の半分） ・事前予約制での参加受付（参加者の把握） ・会場でのコロナ対策（消毒液、検温、3密の回避） ・受付の混雑緩和対策（事前送付する受講票で受付を実施） ※11月5日の実行委員会にて開催内容についての協議を予定
おいでやすいき いき応援ひろば	令和3年 2～3月頃 【予定】	（事業内容） ・介護や健康に関する相談や各種測定、体操、生活習慣病予防などを啓発する。合わせて「新しい生活スタイル」に関する情報を発信するなど、コロナの啓発も併せて行う予定。 （工夫する点） ・感染対策として、人と人の接触を減らすため、例年よりパネル展示を増やすことにより、対面での説明を減らして実施する。